

JSA 学術情報ニュース

No. 159 2015年3月10日
日本科学者会議学術体制部
(TEL) 03-3812-1472

【政府・文部科学省，政界の動き】

地球環境問題に関する情報

● IPCC 責任者「交渉加速に最新の科学知見が必要」

<http://www.nikkei.com/article/DGXLZ083278430W5A210C1TJM000/>

国連の気候変動に関する政府間パネル（IPCC）地球温暖化の科学的な評価を盛り込んだ最新の第5次統合報告書の責任者2氏がこのほど来日した。作業部会の共同議長を務めたトーマス・ストッカー氏は「各国政府が将来に向けて最良の意思決定をし、国際交渉を加速するためには最新の科学的な知見が必要だ」とし、報告書作成の意義を語った。
(日本経済新聞 2015年2月16日)

● 2015年2月のオホーツク海の海氷域面積が過去最小

2015年2月19日 気象庁

http://www.jma.go.jp/jma/press/1502/19a/seaice_okhotsk_201502.html

2015年2月のオホーツク海の海氷域面積は、2015年2月10日以降、この時期としては1971年の統計開始以来最小で推移しています。

● 中央環境審議会地球環境部会気候変動影響評価等小委員会（第9回）の開催について（お知らせ）

2015年2月19日 環境省

<http://www.env.go.jp/press/100395.html>

議題

日本における気候変動による影響の評価に関する報告と今後の課題について（意見具申）（案）について

高等教育と科学・技術に関する情報

● 我が国の中長期を展望した科学技術イノベーション政策について～ポスト第4期科学技術基本計画に向けて～（中間取りまとめ）

2015年1月20日 文部科学省

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu22/houkoku/1355037.htm

● 人材委員会（第71回） 配付資料

2015年1月27日 文部科学省

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu10/siryoy/1354864.htm

第7期人材委員会最終提言（案）

科学技術イノベーション人材育成の基本的考え方、今後の施策の方向性

● 学術分科会（第58回） 配付資料

2015年1月27日 文部科学省

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu4/siryoy/1354916.htm

「学術研究の総合的な推進方策について」最終報告（案）等

●2020年オリンピック・パラリンピック東京大会に向けた科学技術イノベーションの取組に関するタスクフォース（第3回）配布資料 2015年2月2日 内閣府

<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/olyparatf/3kai/3kai.html>

大会に向けた科学技術イノベーションの取組に関する基本理念等について

●第11回革新的研究開発推進会議配布資料 2015年2月5日 内閣府

<http://www8.cao.go.jp/cstp/sentan/kakushintekikenkyu/11kai/11kai.html>

IMPACTの進捗状況について

研究開発機関の追加承認について

研究開発プログラムの進捗状況について

●若手の研究環境、改善急げ 次期科学技術基本計画に向け提言相次ぐ

<http://www.asahi.com/articles/DA3S11586738.html>

研究開発力の底上げを目的に、若手学者の研究環境を改善する新たな動きが始まった。研究者有志は4日、次期科学技術基本計画に反映することを意識した提言書をまとめ、文部科学省の有識者会議はベテランのポストを若手にまわす仕組みの導入を提言した。

(朝日新聞 2015年2月5日)

●国立大学法人研究担当理事・副学長協議会（第8回） 配付資料

2015年2月9日 文部科学省

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shinkou/025/gijiroku/1355058.htm

学術研究を取り巻く動向について

国立大学法人運営費交付金等の概要について

科学研究費助成事業（科研費）について 等

●卓越研究員制度検討委員会（第1回） 配付資料

2015年2月9日 文部科学省

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/gijyutu/023/shiryu/1355362.htm

総合政策特別委員会中間とりまとめ（抜粋）

若手研究者を取り巻く状況

国大改革プラン（人事給与システム改革）について

卓越大学院に関する論点について

卓越研究員制度の在り方に係る検討事項

●卓越研究員制度検討委員会（第2回） 配付資料

2015年2月27日 文部科学省

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/gijyutu/023/shiryu/1355646.htm

京都市芸繊維大学における機能強化に向けた基本戦略

理化学研究所における研究人事制度の現状と今後の課題
産総研職員の現状（金山委員提出資料）

●中央教育審議会（第97回） 配布資料 2015年2月9日 文部科学省

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo0/gijiroku/1355022.htm

初等中等教育分科会の審議の状況について

大学分科会の審議の状況について

第7期中央教育審議会における主な答申、報告等について 等

●中央教育審議会の委員の任命について 2015年2月15日 文部科学省

http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/27/02/1355077.htm

●中教審会長に北山・三井住友銀会長 経済界から3人目

http://www.nikkei.com/article/DGXLASDG19H1P_Z10C15A2MM0000/

文部科学相の諮問機関、中央教育審議会の次期会長に、同審議会の前副会長で三井住友銀行会長の北山禎介氏が就く人事が固まった。25日に開く中教審総会で委員の互選により正式に決定する。
（日本経済新聞 2014年2月17日）

●平成26年度産業競争力強化のための重点施策等に関する報告書（概要）

2015年2月10日 首相官邸

http://www.kantei.go.jp/jp/singi/keizaisaisei/pdf/houkoku_gaiyou_150210.pdf

●情報科学技術委員会（第87回） 配付資料 2015年2月10日 文部科学省

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu2/006/shiryu/1355056.htm

文部科学省情報科学技術関連予算について

フラッグシップ2020プロジェクト（ポスト「京」の開発）について 等

●科学技術政策担当大臣等と総合科学技術・イノベーション会議有識者議員との会合 配布資料 2015年2月12日 内閣府

<http://www8.cao.go.jp/cstp/gaiyo/yusikisha/20150212.html>

第5期科学技術基本計画の策定に対する提言の検討状況について

●実践的な職業教育を行う新たな高等教育機関の制度化に関する有識者会議（第10回） 配付資料 2015年2月16日 文部科学省

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/koutou/061/gijiroku/1355370.htm

実践的な職業教育を行う新たな高等教育機関の制度化に関する基本的な方向性（案）等

●第3期中期目標期間における国立大学法人運営費交付金の在り方に関する検討会（第6回） 配付資料 2015年2月16日 文部科学省

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/koutou/062/gijiroku/1355160.htm

大学共同利用機関法人の運営費交付金の在り方等について
予算配分に反映するための評価等について（素案） 等

●エネルギー戦略協議会（第8回）配布資料 2015年2月18日 内閣府

http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/juyoukadai/energy/8kai/haifu_energy_08.html

エネルギー分野において取り組むべき課題 等

●総合科学技術会議 基本計画専門調査会（第3回）議題

2015年2月19日 内閣府

<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/3kai/3kai.html>

科学技術イノベーション人材の育成・流動化について
基礎研究力の強化について

●「地域大学発技術シーズの実用化プロセスに関する調査研究」の結果公表について

2015年2月19日 科学技術・学術政策研究所

<http://www.nistep.go.jp/archives/20335>

当研究所では、地域イノベーションの特徴と課題を抽出するために、弘前大学と香川大学の実用化の取組を取り上げ、地域大学にある技術シーズの実用化に至る産学官連携のプロセスを検証しました。

●総合科学技術・イノベーション会議のパンフレット 2015年2月26日 内閣府

<http://www8.cao.go.jp/cstp/panhu/18index.html>

●平成26年度先端融合領域イノベーション創出拠点形成プログラム中間評価結果について 2015年2月27日 文部科学省

http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/27/02/1355410.htm

●国立大学長に自由予算枠 国が交付金に成果主義

http://www.nikkei.com/article/DGXLASFS27H3L_Y5A220C1NN1000/

政府は2015年度、国立大学の学長が自由に使える予算枠を新設する。学長のリーダーシップを強化し、各大学の独自の取り組みを後押しする。

（日本経済新聞 2015年3月1日）

原子力発電問題に関する情報

●環境相、汚染土搬入に同意求める 中間貯蔵で福島知事に

http://www.nikkei.com/article/DGXLASF08H08_Y5A200C1000000/

望月義夫環境相と竹下亘復興相は8日、福島県の内堀雅雄知事と県庁で会い、東京電力福島第1原子力発電所事故に伴う除染で出た汚染土壌の中間貯蔵施設への搬入を

巡り協議した。

(日本経済新聞 2015年2月8日)

●高浜原発の原子炉設置変更許可について 2015年2月12日 首相官邸

http://www.kantei.go.jp/jp/tyoukanpress/201502/12_p.html

高浜原発3号機・4号機について、本日、原子力規制委員会によって、新規規制基準に適合すると認められ、川内原発に次いで原子炉設置変更許可をすることが決定されました

●国際原子力機関 (I A E A) による東京電力 (株) 福島第一原発 1 ～ 4 号機の廃炉に向けた取組についてのレビューのサマリーレポートを公表します

2015年2月17日 経済産業省

<http://www.meti.go.jp/press/2014/02/20150217001/20150217001.html>

●福島第一原発における高濃度のたまり水と海洋への影響について

2015年2月24日 経済産業省

<http://www.meti.go.jp/press/2014/02/20150224004/20150224004.html>

その他

●平成27年度予算 (案) の概要 2015年1月 防衛省技術研究本部

<http://www.mod.go.jp/trdi/org/pdf/27yosan.pdf>

「安全保障技術研究推進制度」の説明があります。

●「総合取得改革に係る諸施策について (平成27年度予算案)」

2015年2月 防衛省

http://www.mod.go.jp/j/approach/others/equipment/sougousyutoku/pdf/siryou/27_02_09.pdf

デュアルユース技術の囲い込み等の「研究開発」政策を説明しています。

●平成26年度補正予算 2014年2月3日 財務省

http://www.mof.go.jp/budget/budger_workflow/budget/fy2014/hosei270109.html

平成26年度補正予算は政府案どおり成立

●交通政策基本計画が閣議決定されました 2015年2月13日 経済産業省

<http://www.meti.go.jp/press/2014/02/20150213001/20150213001.html>

交通政策基本計画は、交通政策基本法に基づき、交通施策に関する基本的方針、目標及び政府が総合的かつ計画的に講ずべき施策等について定めるものです。

●「震災に学ぶ社会科学」—東日本大震災学術調査シンポジウム—

2015年2月16日 日本学術振興会

<http://www.jsps.go.jp/j-gakujutsuchosa/symposium.html>

日時： 平成27年3月28日（土） 13:00～18:00

平成27年3月29日（日） 10:00～16:10

場所： 東京大学 伊藤国際学術研究センター 伊藤謝恩ホール

- 「瀬戸内海環境保全基本計画の変更について」に関する中央環境審議会の答申について
（お知らせ） 2015年2月20日 環境省

<http://www.env.go.jp/press/100393.html>

- 統計におけるオープンデータの高度化—データ利用機能の強化—

2015年2月27日 総務省統計局

<http://www.stat.go.jp/info/today/090.htm>

【経済界の動き】

- サイバーセキュリティ対策の強化に向けた提言

2015年2月17日 日本経済団体連合会

<http://www.keidanren.or.jp/policy/2015/017.html>

- 防災・減災に資する技術等の普及・開発促進に向けて

2015年2月17日 日本経済団体連合会

<http://www.keidanren.or.jp/policy/2015/016.html>

- 「実践的な職業教育を行う新たな高等教育機関の制度化に関する有識者会議」に対する意見～新たな高等教育機関には高い質を求める～

2015年2月27日 公益社団法人経済同友会

<http://www.doyukai.or.jp/policyproposals/articles/2014/150227a.html>

- 総合資源エネルギー調査会 基本政策分科会 長期エネルギー需給見通し小委員会
第3回 配付資料 2015年2月27日 資源エネルギー庁

http://www.enecho.meti.go.jp/committee/council/basic_policy_subcommittee/#mitoshi

エネルギー需要見通しに関する基礎資料 （事務局提出資料）

省エネルギー対策について （事務局提出資料）

「長期エネルギー需給見通し（エネルギーミックス）に関する意見箱に寄せられた国民からの御意見」等

【日本学術会議の動き】

- 核のごみ：日本学術会議が計12項目の政策提言

<http://mainichi.jp/select/news/m20150218k0000m040136000c.html>

日本学術会議は17日、原発から出る高レベル放射性廃棄物（核のごみ）の処分のあり方を議論する検討委員会を開いた。ごみを地中深くに埋める地層処分を将来的に導入することを前提にしつつも、原則50年間、地上施設で暫定的に保管することなどを含む政策提言をまとめた。（毎日新聞 2015年2月18日）

●日本学術会議 若手アカデミーを設置 2015年2月24日 日本学術会議
<http://www.scj.go.jp/ja/scj/wakate/index.html>

日本学術会議は、若手研究者の発想を社会の諸課題の解決に活かし、将来の学术界を担う若手研究者を育成するため、23期より常設の組織として若手アカデミーを設置しました。

●STAP不正…ノートやデータ10年保存求める

<http://www.yomiuri.co.jp/science/20150228-OYT1T50040.html>

STAPスタッフ細胞問題など相次ぐ研究不正を受け、日本学術会議（大西隆会長）は27日、論文発表のもとになった実験ノートや電子データについて10年間の保存を求める研究不正対応策をまとめた。（読売新聞 2015年2月28日）

【大学・研究機関，学協会等をめぐる動き】

●女性研究者支援へ提携 神戸、関学、県立大

<http://www.kobe-np.co.jp/news/shakai/201502/0007746023.shtml>

神戸大（神戸市灘区）、関西学院大（西宮市）、兵庫県立大（神戸市西区）の3大学が16日、女性研究者の支援強化に向けた連携協定を締結した。

（神戸新聞 2015年2月17日）

【その他】

●核兵器禁止へ賛同募る文書を配布 非人道会議議長国

<http://www.chunichi.co.jp/s/article/2015021401001478.html>

昨年末、核兵器の破滅的影響を議論する「核兵器の非人道性に関する国際会議」の議長国を務めたオーストリアが、核兵器を非難し禁止への努力を誓った文書を今年1月半ばに国連の全加盟国に配布賛同を求めている。（中日新聞 2015年2月14日）

●石綿被害、認定1万人超え 工場周辺・労災さらに拡大も

<http://www.asahi.com/articles/ASH2J6KW8H2JPTFC01C.html>

アスベスト（石綿）の被害者や遺族に療養費などを支給する環境省の救済制度で、石綿を使う工場周辺の住民や労災未認定者らを対象にする救済認定者が今年に入り累計1万人を超えた。（朝日新聞 2015年2月22日）

●無利子奨学金 拡大急げ 宮本岳氏に首相、前向き答弁

http://www.jcp.or.jp/akahata/aik14/2015-02-24/2015022401_04_1.html

無利子奨学金を受ける資格があるのに、利子付き奨学金しか借りられない学生が4万人も残されている事実を取り上げ、「こうした状況を一掃すべきだ」と主張しました。
(しんぶん赤旗 2015年2月24日)

●「科学の健全な発展のために―誠実な科学者の心得―」を丸善出版株式会社から出版します。 2015年2月27日 日本学術振興会

http://www.jsps.go.jp/information/index4.html#20150227_2

【定期刊行物の特集等】

◎文部科学広報

2015年2月号 特集：平成27年度文部科学関係予算（案）の概要

特集：「持続可能な開発のための教育（ESD）に関するユネスコ世界会議」開催結果について

http://www.mext.go.jp/b_menu/kouhou/index.htm

◎日本学術会議（日本学術協力財団発行）『学術の動向』

2015年2月号 特別企画：赤崎・天野・中村博士のノーベル物理学賞受賞に際して

特集1：福島原子力事故 Part 2

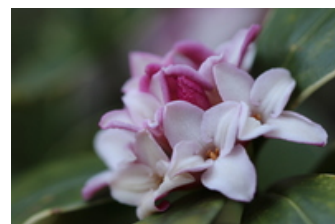
特集2：人工降雨による渇水・豪雨軽減と水資源

<http://www.h4.dion.ne.jp/~jssf/text/doukousp/backnumber.html>

◎『科学』

2015年2月号 特集：研究不正と大学の現在

<http://www.iwanami.co.jp/kagaku/>



◎『日経サイエンス』

2015年3月号 特集1：STAPの全貌

特集2：未来を拓くイノベーション後天的な天才

<http://www.nikkei-science.com/>

「JSA学術情報ニュース」は、日本科学者会議学術体制部が入手し得た情報を編集して掲載します。原則として情報の要点のみを掲載し、編集者の論評等は加えません。

なお、それぞれの記事には出典を明示しますので、詳細な情報はそちらでご覧ください。

過去のニュースは日本科学者会議ホームページ(<http://www.jsa.gr.jp/>)に掲載しています。

(本号は、主に2015年2月の情報を扱っています。)